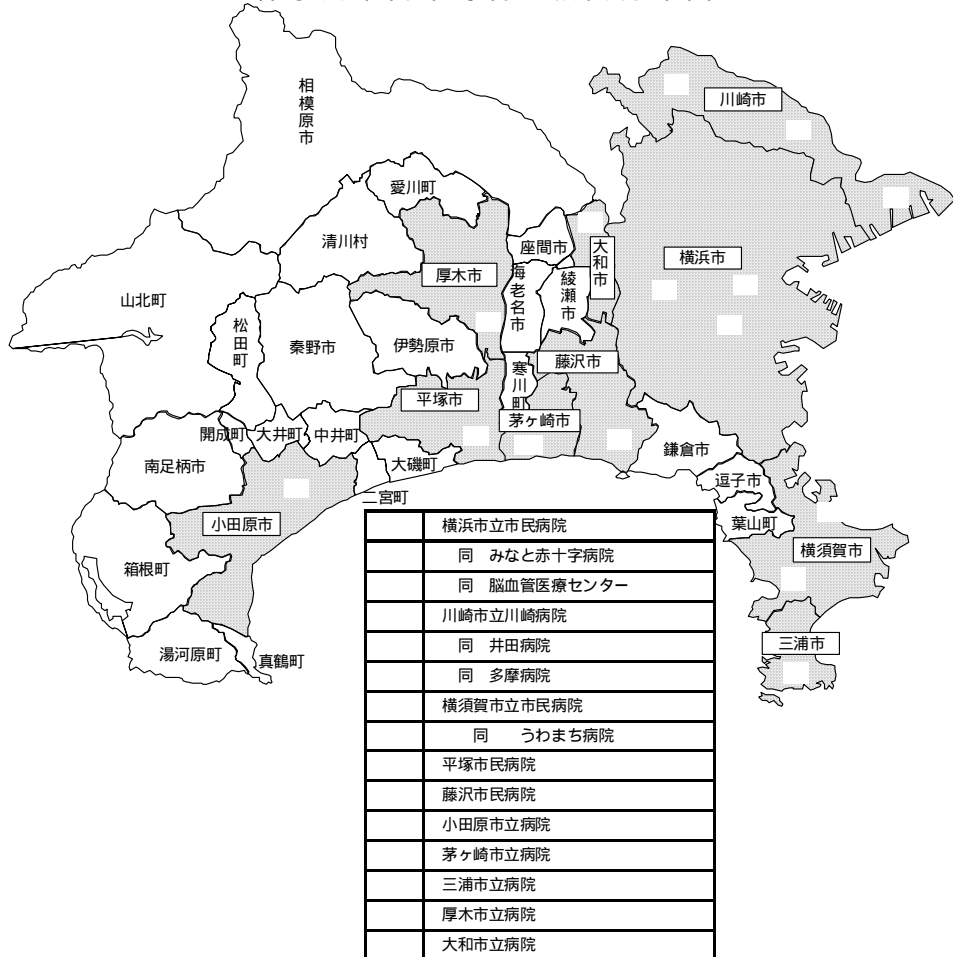


3 病院事業

(1) 事業概要

平成 19 年度における病院の事業数は 10 事業、病院数は 15 病院であり、横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、三浦市、厚木市及び大和市の 10 市で設置している。

神奈川県内市町村立病院分布図



病床数は、6,713 床（うち一般病床 6,455 床）で、前年度（6,679 床）に比べ 34 床、0.5%の増加となっている。

病院当たりの病床数をみると、「101 床から 299 床」が 1 病院、大規模病院の基準である「300 床以上」が 14 病院で合計 6,577 床と、全体の 98.0%を占めている。

また、病床利用率（年延入院患者数／年延病床数×100）は 80.1%で、前年度（80.6%）に比べ▲0.5 ポイント下降した。

職員数は 5,944 人で、前年度（5,920 人）に比べ 24 人、0.4%の増加となっている。内訳は、医師 680 人（前年度 664 人）、看護師 3,667 人（同 3,652 人）、准看護師 65 人（同 72 人）、事務職員 387 人（同 383 人）、医療技術員 838 人（同 829 人）、その他の職員 307 人（同 320 人）となっている。

病床数・病床利用率・職員数の年度別推移

項目	年度	15	16	17	18	19	増減(19-18)	
							率(%)	
病床数(床)	一般	5,924	5,815	6,475	6,455	6,455	0	0.0
	その他	172	174	174	224	258	34	15.2
	計(A)	6,096	5,989	6,649	6,679	6,713	34	0.5
病床利用率	一般	83.1%	82.8%	83.7%	81.9%	81.5%	0.4	-
	その他	45.1%	42.8%	37.4%	41.6%	44.3%	2.7	-
	計	82.0%	81.6%	82.4%	80.6%	80.1%	0.5	-
職員数(人)(B)		6,358	6,198	5,931	5,920	5,944	24	0.4
病床100床当りの職員数(B)/(A)×100(人)		104.3	103.5	89.2	88.6	88.5	0.1	-

一般病床は、精神病床、感染症病床、結核病床、療養病床以外の病床。
その他の病床は、精神病床、感染症病床、結核病床、療養病床の計。

(2) 経営状況

ア 経常収支

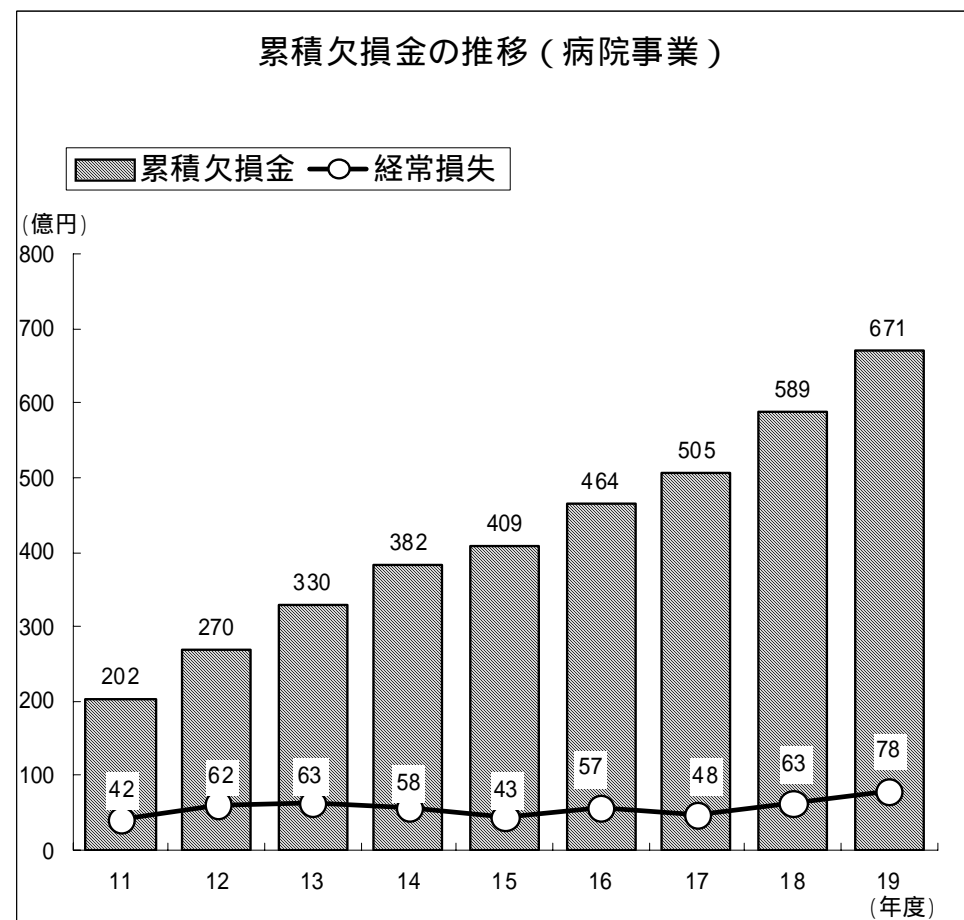
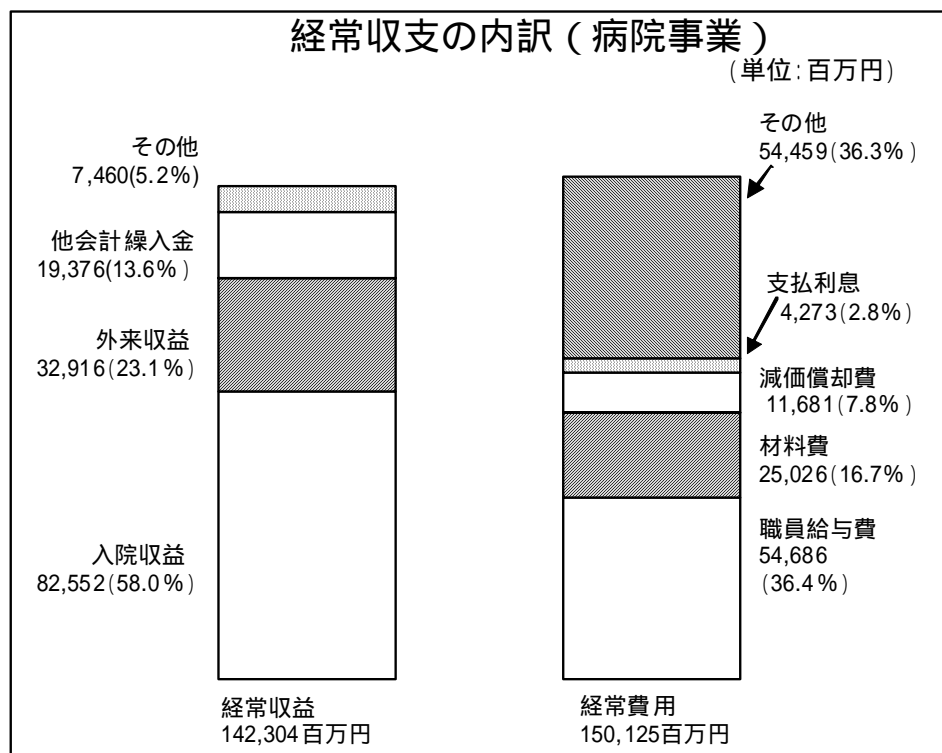
経常収益は、1,423億4百万円で、前年度(1,378億37百万円)に比べ44億67百万円、3.2%増加し、経常費用は、1,501億25百万円で、前年度(1,437億57百万円)に比べ63億68百万円、4.4%増加している。

この結果、経常損益は▲78億21百万円の赤字で、前年度(▲59億20万円)に比べ、赤字額が19億1百万円増加している。

なお、平成19年度に経常利益を生じた事業はなく、前年度に比べ▲2事業減少している。

医業収支比率(医業収益/医業費用×100)は、87.8%で、前年度(88.7%)に比べ▲0.9ポイント下降し、経常収支比率(経常収益/経常費用×100)は94.8%で、前年度(95.9%)に比べ▲1.1ポイント下降している。

累積欠損金を有する事業は、9事業で、前年度(9事業)と同数となっている。

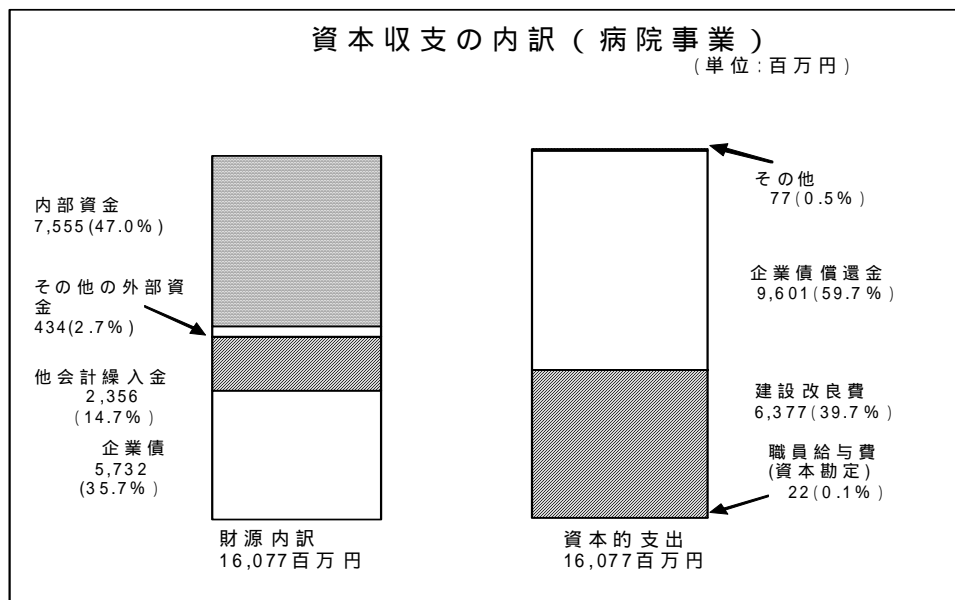


イ 資本収支

資本的支出は、160億77百万円で、前年度（153億86百万円）に比べ6億91百万円、4.5%増加（補償金免除繰上償還を除くと▲17億87百万円、▲11.6%と大幅に減少）している。

このうち建設改良費（資本勘定職員給与費を含む）は63億99百万円で、前年度（82億90万円）に比べ▲18億91百万円、▲22.8%と大幅に減少しており、企業債償還金は96億1百万円で、前年度（57億31百万円）に比べ38億70百万円、67.5%と大幅に増加している。

これに対する財源は、外部資金が85億22百万円で、前年度（69億54百万円）に比べ15億68百万円、22.6%の大幅な増加（補償金免除繰上償還に係る借換債を除くと▲9億7百万円、▲13.0%の大幅な減少）となっている。外部資金のうち企業債が57億32百万円で、前年度（46億83百万円）に比べ10億50百万円、22.4%の大幅増となっており、他会計繰入金が23億56百万円で、前年度（22億36百万円）に比べ1億19百万円、5.3%増加している。一方、損益勘定留保資金等の内部資金は75億55百万円で、前年度（52億72百万円）に比べ22億83百万円、43.3%と大幅に増加している。



(3) 診療収入

診療収入は1,154億68百万円で、前年度（1,119億88百万円）に比べ34億80百万円、3.1%増加している。うち入院収益は825億52百万円で、前年度（790億77百万円）に比べ34億75百万円、4.4%増加、外来収益は329億16百万円で、前年度（329億11百万円）に比べ5百万円増加している。

患者1人1日当たりの診療収入は、入院が41,979円で、前年度（40,364円）に比べ1,615円、4.0%増加、外来が9,626円で、前年度（9,211円）に比べ415円、4.5%増加している。

また、患者については、年延数では入院患者が1,966,492人で、前年度（1,959,080人）に比べ7,412人、0.4%増加しており、外来患者は3,419,503人で、前年度（3,573,077人）に比べ▲153,574人、▲4.3%減少している。

(4) 経費

職員給与費（収益勘定）は546億86百万円で、前年度（528億96百万円）に比べ17億90百万円、3.4%増加している。

また、診療収入に対する職員給与費の割合は、47.4%で前年度（47.2%）に比べ0.2ポイント上昇しており、医業費用に対する職員給与費の割合は38.3%で、前年度（38.7%）に比べ▲0.4ポイント下降している。

薬品等の材料費は、250億26百万円で、前年度（243億49百万円）に比べ6億77百万円、2.8%増加している。このうち薬品費は126億74百万円で、前年度（128億49百万円）に比べ▲1億75百万円、▲1.4%減少している。

また、薬品使用効率（薬品収入／薬品費×100）は116.7%で、前年度（114.7%）に比べ2.0ポイント上昇している。

損益収支等の推移

(単位:百万円)

項目		年度					増減(19-18)			
		15	16	17	18	19	額	率(%)		
総収益(A)		122,046	119,517	129,579	138,153	142,613	4,460	3.2		
経常収益	医業収益	診療収入	入院	65,587	64,870	72,352	79,077	82,552	3,475	4.4
			外来	30,934	30,581	31,516	32,911	32,916	5	0.0
			計	96,521	95,451	103,868	111,988	115,468	3,480	3.1
			(うち薬品収入)	15,740	14,917	15,479	14,744	14,788	44	0.3
		その他	9,053	8,974	9,071	9,155	9,851	695	7.6	
	計(B)	105,574	104,425	112,939	121,143	125,318	4,175	3.4		
	医業外収益	他会計補助金	3,215	2,334	3,310	3,324	2,976	348	10.5	
		他会計負担金	11,010	10,569	11,043	11,086	10,916	170	1.5	
		その他	1,956	2,083	2,109	2,285	3,094	809	35.4	
		計(C)	16,181	14,986	16,462	16,694	16,985	291	1.7	
計(C)		121,755	119,411	129,401	137,837	142,304	4,467	3.2		
総費用(D)		125,802	126,390	134,085	147,098	151,215	4,118	2.8		
経常費用	医業費用	職員給与費	56,987	56,299	53,601	52,896	54,686	1,790	3.4	
		材料費	26,680	25,126	24,730	24,349	25,026	677	2.8	
		(うち薬品費)	14,304	13,301	12,883	12,849	12,674	175	1.4	
		その他	35,929	37,737	48,709	59,376	62,986	3,610	6.1	
		計(E)	119,596	119,162	127,040	136,621	142,698	6,077	4.4	
	医業外費用	5,677	5,438	6,549	7,136	7,427	291	4.1		
計(F)		125,273	124,600	133,588	143,757	150,125	6,368	4.4		
患者1人1日当たり診療収入(円)		入院	35,840	36,369	38,115	40,364	41,979	1,615	4.0	
		外来	8,552	8,791	9,000	9,211	9,626	415	4.5	
患者数(人)	入院	年延数(G)	1,829,985	1,783,664	1,898,283	1,959,080	1,966,492	7,412	0.4	
		1日平均	5,000	4,886	5,334	5,367	5,374	7	0.1	
	外来	年延数(H)	3,617,016	3,478,785	3,501,872	3,573,077	3,419,503	153,574	4.3	
		1日平均	14,250	13,834	14,114	14,084	13,625	459	3.3	
外来患者入院患者比率(H)/(G)		197.7%	195.0%	184.5%	182.4%	173.9%	8.5	-		
総収支比率(A)/(D)		97.0%	94.6%	96.6%	93.9%	94.3%	0.4	-		
経常収支比率(C)/(F)		97.2%	95.8%	96.9%	95.9%	94.8%	1.1	-		
医業収支比率(B)/(E)		88.3%	87.6%	88.9%	88.7%	87.8%	0.9	-		
職員給与費/診療収入		59.0%	59.0%	51.6%	47.2%	47.4%	0.2	-		
職員給与費/医業費用		47.6%	47.2%	42.2%	38.7%	38.3%	0.4	-		
薬品使用効率		110.0%	112.1%	120.1%	114.7%	116.7%	2.0	-		

(5) 他会計繰入金の状況

他会計繰入金は、217億32百万円で、前年度(221億86百万円)に比べ▲4億54百万円、▲2.0%減少している。

内訳は、収益的収入への繰入金は193億76百万円で、前年度(199億50百万円)に比べ▲5億73百万円、▲2.9%減少しており、資本的収入への繰入金は23億56百万円で、前年度(22億36百万円)に比べ1億19百万円、5.3%増加している。

また、基準外繰入金については、収益的収入への繰入金が19億28百万円(収益的収入への繰入金総額の9.9%)で、資本的収入への繰入金はないため、基準外繰入金の総額は同額の19億28百万円(繰入金総額の8.9%)となっている。

他会計繰入金の状況

(単位:百万円,%)

項目		年度		増減	
		19	18	額	率
収益	基準内	17,448	17,626	178	1.0
	基準外	1,928	2,323	396	17.0
	計	19,376	19,950	573	2.9
資本	基準内	2,356	1,728	628	36.4
	基準外	0	509	509	皆減
	計	2,356	2,236	119	5.3
合計	基準内	19,804	19,354	451	2.3
	基準外	1,928	2,832	905	31.9
	計	21,732	22,186	454	2.0